

乙女椿くらぶ

～いつもワクワク、地域で学びつながり伝えよう～

北九州市 北九州市立企救丘市民センター【市民センター】 館長 田中 このみ
財前 真由美

1. 地域の概要

北九州市小倉南区を走るモノレールの南端、企救丘駅を含む4つの駅に囲まれた校区。5,200世帯、15,000人が住むマンモス校区で、高齢化率は25.9%と比較的若い住民が多い。「声かけて 子どもの育つ 企救丘」をスローガンに、校区まちづくり協議会事務局のメンバーは40歳以下が40%を占めるなど、次世代につながるまちづくりを展開している。

2. 事業名

乙女椿くらぶ ～いつもワクワク、地域で学びつながり伝えよう～

3. 事業の目的

校区の女子会として、市民センターを拠点に緩やかなつながりのあるグループを作り活動していく中で、シビックプライド(地域に愛着を持ちまちづくりの担い手になっていく)を醸成する。市民センターを知らない、知っていても利用したことがない層にも市民センターに来てもらうことで、地域に興味をもってもらい、地域活動に参加するきっかけづくりとする。

4. 事業の実施主体

企救丘市民センター、企救丘まちづくり協議会との協働

5. 実施に至る経緯

H29年度、まちづくり協議会(以下まち協)事業で「おしゃべりするカフェ」を毎週金曜日の午後開催した。市民センター職員とまち協の事務局もスタッフとして一緒に関わり、ミニイベントも開催していった。時には事務所から出て、カフェに来られる方々との雑談の中で、「企救丘にはjoyんと倶楽部という男性の会はあるけれど、女子会も作って楽しいことをやりたいね。」という声があがった。その声を形にするべく、11月に市民センターとまち協が一緒になって企画会議を開催し発足に至った。



6. プログラム作成の視点

【企画会議で】

- ・グループ名について

「乙女椿くらぶ」と命名…センターの敷地内に毎年花を咲かせる乙女椿から、控えめだけれど凛とした美しさに、地域の中で輝く存在になる女性が少しずつ増えていくように名付けた。

- ・年会費など会費はなく、その都度実費とする。
- ・役割は細かく決めすぎない。企画会議メンバーが事務局にはなるが、参加できる人がお世話をする。役割は作らない。
- ・月に一回程度の活動で、年間計画など縛られた活動にせず、最初は思いついたものをどんどん実行していく。2年目くらいから少しずつ計画的に行う。
- ・広報は、センター便り、チラシ、HP、口コミを利用する。
- ・会員カードを作る。

参加して下さった方に
会員カードを配布したと
ころ大変喜ばれた。



7. 事業の内容

講座内容

2/11 「長府」乙女散策



3/5 ワインがもっと好きになる講座



4/20

ポーセラーツ入門『世界に一つだけのマイカップ作成』



乙女橋くらぶ 4月のお楽しみ

『ポーセラーツ』入門
世界にひとつだけの my カップを作っちゃおう

白い釉に絵筆で絵をシール感覚で塗りこめてオリジナルな絵を作ります。完成度が高く実用的な魅力です。
(作品は焼成後に郵送します)

日時 4月20日(金) 10:00~12:00
講師 永来万利子 先生
ポーセラーツ・フレンチデコ インストラクター
参加費 1,500円
場所 全労連市民センター
定員 20名(先着順)

お申込み・お問い合せ
全労連市民センター Tel.963-3101

6/21 うおまち乙女ツアー ※ joyんと倶楽部にも案内して交流できるようにした

乙女橋くらぶ 6月のお楽しみ

『うおまち乙女ツアー』が決定
楽しく歩いて自分の再発見ができますよ。夜の部と夜の部は
どあつても、もちろん両方参加、歓迎します！

♥日時 6月21日(木)

夜の部
13:00 モノレール平和通り駅集合
17:00 頃までおもしろスポット散策とお茶タイム
夜の部 19:00~21:00

原宿の Tansu Table で乙女メニューと飲み放題で
楽しく交流しながら、スペシャルゲストによる
イタリア・ミラノの素敵なお話しもあります
(Tansu Table の直営店 電話 03-25 093-067-0200)



9/27 市政だよりでエコバックを作ろう！

10/5 デコパージュ石鹸を作ろう



8. 事業の成果

- ・様々な講座を開催することで、現在登録メンバーは41名となった。
- ・会員カードを渡すことで帰属意識が高まった。
- ・今まで交流がなかったクラブやボランティア、地域役員など横のつながりができた。
- ・文化祭でワークショップを開催するという目標を明確にすることで、運営側として関わってもらえた。
- ・センター職員とまち協事務局との連携がより深まった。

<乙女椿主催文化祭でのワークショップ>



※子どもから大人まで、お客さんが絶えることなく、お手伝いのメンバーも大忙しでした。

9. 今後の課題

- ・地域の様々な世代の方が交流できるような仕掛けづくりが大切。
- ・メンバーが固定しすぎないように、緩やかにつながっていけるよう様々なジャンルで講座を企画していきたい。
- ・縦の関係より横の関係を大切にしていきたい。

【今後の予定】

- ・北九州市を知る旅や乙女椿企画コンサートなど、自分たちが学ぶだけでなく、スタッフと一緒に企画運営に係わってくださる方を発掘していく。

問合せ先

〒802-0974 北九州市小倉南区徳力4丁目17-5

北九州市立企救丘市民センター

TEL:093-963-3101 FAX:093-963-3160 E-mail:st-cc@ktqc02.net